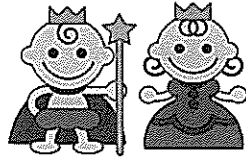


鳥取砂丘こどもの国



鳥取砂丘こどもの国の業務委託に関する事業計画書



令和5年8月10日



一般財団法人 鳥取県観光事業団

目次

1	管理運営の基本的な考え方	1
	(1)こどもの国の指定管理者を希望する理由	P1~4
	(2)管理運営の方針	P5~8
	(3)他の施設管理の実績	P9
2	管理の基準・サービスの提供内容	10
	(1)サービスの向上策と利用促進に向けた取組	P10~28
	(2)イベント等業務に関する考え方及び実施方法	P29~32
	(3)新規施設及び設備設置	P33~36
	(4)鳥取砂丘こどもの国で実施するイベント	P37~45
	(5)自主事業	P46
	(6)施設設備の維持管理業務及び安全確保	P47~58
	(7)外部委託の考え方	P58
	(8)開園時間の考え方と設定内容	P58
	(9)休園日の考え方と設定内容	P59
	(10)利用料金の考え方と設定内容	P59~61
	(11)利用料金の減免	P61
	(12)事故・事件の防止措置と緊急時の対応等	P61~64
	(13)個人情報の保護への対応	P65
	(14)情報の公開への対応	P65
	(15)利用者等の要望の把握及び対応方針	P66~67
3	組織及び職員の配置等	68
	(1)管理運営の組織	P68
	(2)職員の職種等	P69~70
	(3)日常の職員配置	P71
	(4)人材育成	P72~73
	(5)現在の指定管理者の雇用する施設職員の継続雇用に関する方針	P73
	(6)障がい者又は高齢者の雇用計画	P74
	(7)関係法令に係る監督行政機関からの指導等の状況及び対応状況	P74
	(8)委託、工事請負の発注予定	P75
	(9)法人等の社会的責任の遂行状況	P76~77
	(10)各構成団体の役割、経費に関する責任分担等に関する事項	P77
4	その他の計画等	77
	(1)管理業務の移行計画	P77
	(2)その他(特記すべき事項があれば記入してください。)	P77

(様式2-1)

こどもの国の委託業務に関する事業計画書

1 管理運営の基本的な考え方

(1) こどもの国の指定管理者を希望する理由

(ア) 一般財団法人鳥取県観光事業団について

- 当事業団は設立以来一貫して県立施設の管理運営を担い、鳥取砂丘こどもの国についても、指定管理者制度導入前である平成11年度から児童厚生施設として設置目的に沿い、鳥取県の施策を理解した管理運営を行ってきました。
- また私たちは長年に渡って培ってきた運営ノウハウと、地域住民の皆様、企業団体の皆様とのつながりをもっています。
- 開園から50年の間、地域の方々とのつながりを深め、設置目的である、自然とのふれあいを通じて子どもたちが憩い楽しめる場の提供を実践しており、今年度6月で開園以来775万人のお客様をお迎えています。
- 地元の方にとっては、何度も足を運んでいただくおなじみの遊び場となっていますし、砂丘地域の観光で来訪されたご家族にも、子どもだけでなく大人も童心に帰って遊べる場所として高い評価をいただいています。
- 私たちは、多くの方に長きに渡って愛される施設を作ってまいりました。これからも事業を進化・深化させ、より愛される施設を作っていくことで地域社会の課題解決と発展に貢献したいため、指定管理者を希望します。

(イ) 事業理念について

Society5.0の提唱など、到来する情報化社会も予測され、令和の子どもたちには、多様な人々と協力して社会変化を乗り越え、豊かな人生を切り開き、持続可能な社会の創り手となることが期待されています。

このような社会状況をふまえ、当事業団は、人生の豊かさの基盤を作る子ども時代に、充実した体験を提供することを事業理念に掲げます。鳥取砂丘こどもの国が掲げる4テーマ「遊び」「ふれあい」「発見」「創造」に基づいた以下の取組を基本とします。

「遊び」

敷地内を適切に管理し、すべての子どもたちが、それぞれに適した方法で体を使ってのびのびと遊べる環境の整備と体を使った遊びの指導を行い、体力づくりと心身の健全な発達を促します。

1. (1) こどもの国の指定管理者を希望する理由

「ふれあい」

催事等を通して子どもと家族等が、身近な人と愛情ある身体的ふれあい、暖かい心のふれあいができたり、仲間と交流し他者を尊重する姿勢を身につけられたりする場を作り、人と人が関わり共に過ごすかけがえのない時間を作ります。

「発見」

催事等を通して自らの気づきにより能動的に学び、探求する姿勢につながるよう、「遊び＝学び」とし、「遊び」をきっかけにはじまる「学び」を取り入れ、また、身近な事象からより深い探求への興味を引き出すきっかけを作ります。

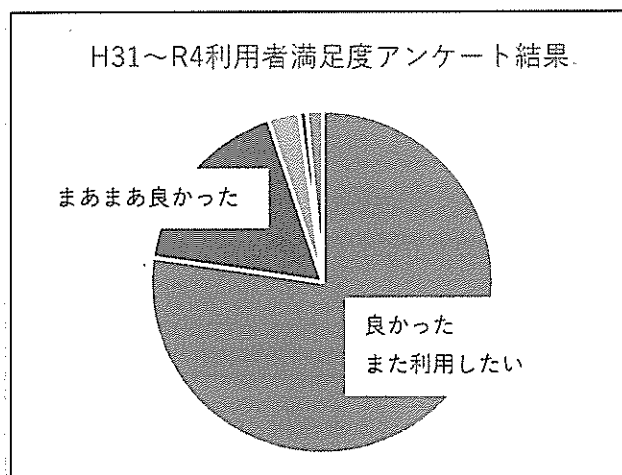
「創造」

造形遊びによる子どもの豊かな資質・能力の発揮を促し、また、子どもに手や体全体の感覚を働かせ、材料や用具の特徴を活かして工夫させることで、ものづくりでの創造性を高められるようにします。

(ウ) 管理実績について

① 利用満足度の高い施設運営

園内に設置しているアンケートの集計結果では、利用者の約95%の方に「良かった・また利用したい」「まあまあ良かった」と回答いただきました。



(お客様の声)

- 子ども用便座や授乳室があってよかった。
- 子どものためのグッズが沢山あり利用しやすかった。
- 雨の日の来園で何もできないと思っていたが、職員の配慮があってたくさん楽しめた。
- 工作できてよかった。
- 水の遊び場、安心、安全に遊べてよい。
- 大雨後の掃除、整理券の配布もとてもいい。いつもありがとうございます。
- 楽しい企画よろしく願います。



Google Map の口コミでは4.2点(5点満点)の評価を得ており、全国に21ヶ所ある「こどもの国」のうち第7位にランクインしています。

1. (1) こどもの国の指定管理者を希望する理由

② 地元児童の体験学習の充実

砂丘地域を目的地とした県東部地域小学校の体験学習でのメニューとして、砂の工房、木工工房でのものづくり体験を提案し、県東部地域の小学校を中心に年間延べ砂工房が約 50 回、木工工房が約 30 回と多くの学校に利用いただきました。学校ではできない砂丘地域らしいものづくり体験ができたこと好評をいただいています。

砂丘の「砂」にちなみ、砂の工房での「砂粘土を使ったネームプレート作り」やカラフルな色砂で絵を描く「砂絵工作」などが人気です。

③ 施設環境を活かした子育て応援事業

0～3歳までの乳幼児とその保護者を対象とした「子育て応援事業」を実施しています。地域の子育て支援センターと違い、入園料が必要ですが、広い多目的ホールで自由に転がって遊んだり、屋外でプラム狩りをしたり、職員が植物の解説等しながら林の中を散策して自然を感じたりと、こどもの国ならではの施設環境を活かした子育て支援を提案し、多くの方に参加をいただいています。

④ 施設の自主設置・造成

今期指定管理期間には、以下の新設備を増設し、利用者の満足度を高めています。

● アスレチック遊具

「遊具の新設」は利用者から最も多い要望です。今期指定管理期間では、1年に1基ずつアスレチック遊具を自主財源で新設し、子どもたちが体を使って楽しめる新たなスポットを作りました。人工的な大型遊具エリアから自然散策ができる樹林地エリアに誘導できるよう配置を工夫し、腐食に強く自然になじむ色合いのものを設置しています。

● キッズフラワーガーデン

700平方メートルの花畑を造成し、1年おきに春はチューリップ、夏はひまわりを植栽し、球根掘り取り体験等のイベントを実施しています。

⑤ 企業支援・地域振興

「食育」をテーマとし、平成28年から(株)サンインマルイと「MARUCOLLA」イベントを共同開催しています。今年度は2日間で8,161名の来園がありました。子ども向け料理教室等の開催の場としてだけでなく、多数の食品メーカーのPRの場として、また地元食品小売業者の出店の場として利用いただいています。営利企業が行う、設置目的と合致する利用も積極的に推進し、企業支援と地域振興による利用促進を行っています。

⑥ 遊具設備の保全

長年に渡り蓄積した管理ノウハウを基に、子どもたちが安全に遊べるよう、適切に遊具設備を保全管理しています。他県等で発生した事故例の情報収集をして遊具管理等の参考としているほか、遊具点検基準に則った点検を職員が毎日行うことで予防保全を徹底しています。これまで施設側の瑕疵による大きな事故を発生させることなく管理して参りました。

1. (1) こどもの国の指定管理者を希望する理由

⑦ コロナ禍での対応

コロナ禍においても徹底的な衛生対策をすることにより子どもたちが楽しめる場を提供しました。またイベントにおいても感染対策を徹底するなど感染対策を取りながら遊びやふれあいの場を提供し続けました。職員側も衛生管理、自己管理を徹底しクラスターを発生させることもなく現在に至ります。

(工) 次期指定管理に向けて

複雑化する時代に合った児童健全育成と子育て支援についての知見を深め、更なる事業改善を図ります。

周辺地域の環境の変化に対応し、鳥取砂丘という大きなテーマパークの中で、子ども連れのファミリー層が楽しめる「遊び」と「学び」の場所として、よりふさわしい役割を果たし、地域全体の魅力アップと誘客についても貢献します。

これまで評価をいただいた取り組みを継続、発展させながら、新たな取り組みを推進します。

① よりきめ細やかな児童健全育成・子育て支援への対応

子どもの健全育成と、保護者への子育て支援についての国や県の施策等を理解し、施設整備、イベント実施の方針に取り入れます。

職員は、研修参加や、子育て支援団体との意見交換、勉強会等の実施により、発達段階に応じた適切な児童との関わり方を身に付けます。

保護者等が子育て相談や情報交換ができたり、子育てに関する悩みが軽減するようサポートします。

② 多様な体験活動、学習支援の充実

園内での自然体験活動をより一層推進します。また、ICT 対応等、近年新たに導入された学習内容に関する事業を実施し学びを支援します。

③ 砂丘地域の連携強化

砂丘西側地域の開発、大阪・関西万博やねりんピックの開催、韓国・香港便の運航再開等により砂丘地域にも更なる交流人口の拡大が見込まれます。施設の特性を活かし、学校団体等の教育的利用促進に加えて、砂丘観光を盛り上げていくことも目指し、地域振興に貢献します。

④ 情報発信力の強化・認知度の向上

個人客向け、学校等団体又は一般団体向け、及び地元の方向け、県内・県外向け、海外向け等、各ターゲット層に対して、それぞれ効果的な手法を用いてより充実した情報発信を行い、認知度を向上させます。

(2) 管理運営の方針

(ア) 児童の健全育成という理念の実現

児童厚生施設として、学習指導要領や鳥取県の「子育て王国」の理念に沿った、健全な遊び場の確保、健康増進、情操を高める事業等を行います。



食育活動を目的としたイベントの開催

① 運動の心地よさが体感できるイベントを開催し
それを通じて運動意欲が向上する取り組みを行います。

② 日々の点検による遊具等の安全性と園内環境の整備による快適さを追求し、遊び学べる場を整備いたします。

③ 児童厚生施設としてふさわしい活動を充実させるため
自然観察指導員や食のイベントに携わる栄養士などを配置し子どもたちの理解を深める体験ができるよう
取り組みます。

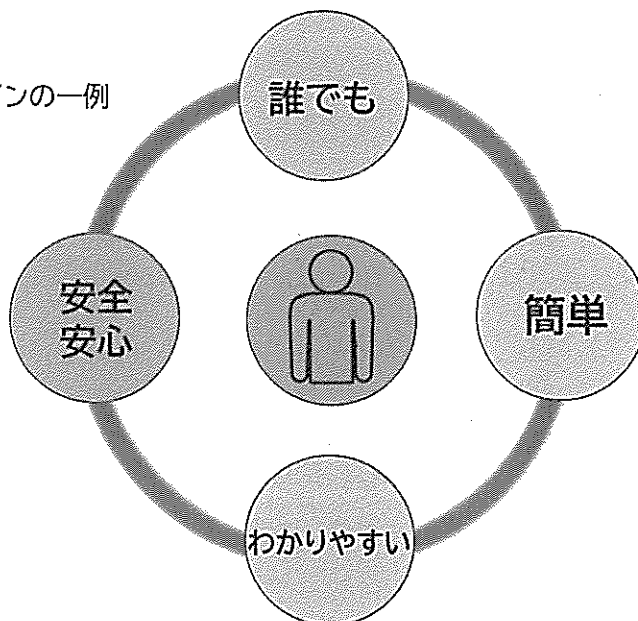


運動能力の向上を目的としたスポーツイベント
スラックライン

(イ) 住民の公平な利用の確保

- ① 公の施設の管理者としての自覚を常に持ち、公平な利用の確保に努めます。利用者に対して、不当な制限又は不適當に優遇することはいたしません。
- ② 不当要求行為等対策責任者を置くことで、不正な利用や反社会的組織の関わりを排除した適切な施設運営を行います。
- ③ 子ども、高齢者、障がい者、外国人観光客にもわかりやすい、ユニバーサルデザイン、インクルーシブデザインを施設整備に取り入れます。

ユニバーサルデザインの一例



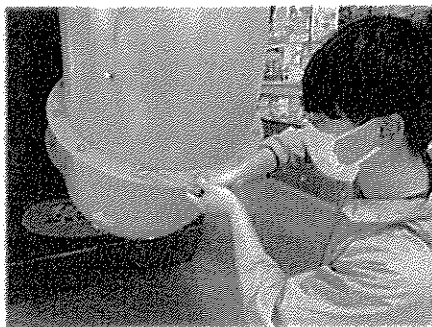
1. (2) 管理運営の方針

(ウ) 利用者へのサービスの充実

地元地域の利用者、砂丘地域に訪れる国内外旅行者、学校団体等の利用者等、さまざまな利用者の声をそれぞれの立場に立ってよく聞き、常にサービスの向上、お客様満足度の向上に努めます。

(エ) 安心安全な施設作り

職員の日常点検と専門業者の定期点検により事故を未然に防ぎます。万が一事故や災害が発生したときは整備したマニュアル等に沿って、お客様の安全を最優先に対応します。



1日3回の巡視・遊具点検を実施

1. (2) 管理運営の方針

(オ)SDGsの取り組み

とっとり SDGsパートナーの登録を受け、鳥取砂丘こどもの国SDGs宣言を行い、鳥取県版環境管理システム審査登録制度(TEAS) I種を取得しています。以下の項目に重点的に取り組みます。



(具体的な取り組み)

- 特定外来生物の駆除、自然エネルギーの体験、リサイクル工作などのイベントを定期的に行い、子どもたちに向けた環境保護への啓発を行う。(目標:4、7、12、15)
- 父親の育児参加の機会となるイベントや、乳幼児と母親に向けた子育て応援イベントを行い、親子で安心して過ごす場所を提供するとともに、育児ストレスの軽減や育児に有益な情報提供をすることで、快適な子育て環境作りに取り組む。(目標:3、4、5、11)
- 健康推進員やハラスメント相談員を中心に、職員の心身の健康を守るとともに、介護休暇や育児休暇など休暇の充実による福利厚生向上を目指す。(目標:3、8)
- 次世代行動計画のとおり、一職員が能力を発揮し、仕事と生活の調和を図り、働きやすい雇用環境の整備を行うとともに、女性職員の人材育成や能力開発を進める。(目標:5、8)
- 鳥取県版環境管理システム審査登録制度(通称:TEAS) I種を取得している団体として、引き続き節水や節電4R、エコ商品の使用など、環境負荷の軽減、環境への配慮に取り組む。(目標:6、7、13)

(カ)収入の確保と経費の節減

- 子どもたちのための施設であることから、基本的には業務の質を確保することを念頭に、利益優先にならない運営を行います。
- 施設の効能を高めた集客拡大を通じて、利益の確保に努めます。
- 省エネルギーや省力化などに積極的に取り組み、経費の節減に努めます。
- 観光事業団全体での業務の共有化により、経費の削減を実施します。
- IT技術の活用によるDX推進等により職員の生産性向上に努めます。
- 光熱水費の削減策として園内の水道蛇口を自閉水栓化、LED化、空調の適切利用、機械導入の際は省エネを重視するなど地球温暖化、Co2の削減に努め、節減できた費用はお客様サービスや公益性の高い事業に回すなど有効活用いたします。

1. (2) 管理運営の方針

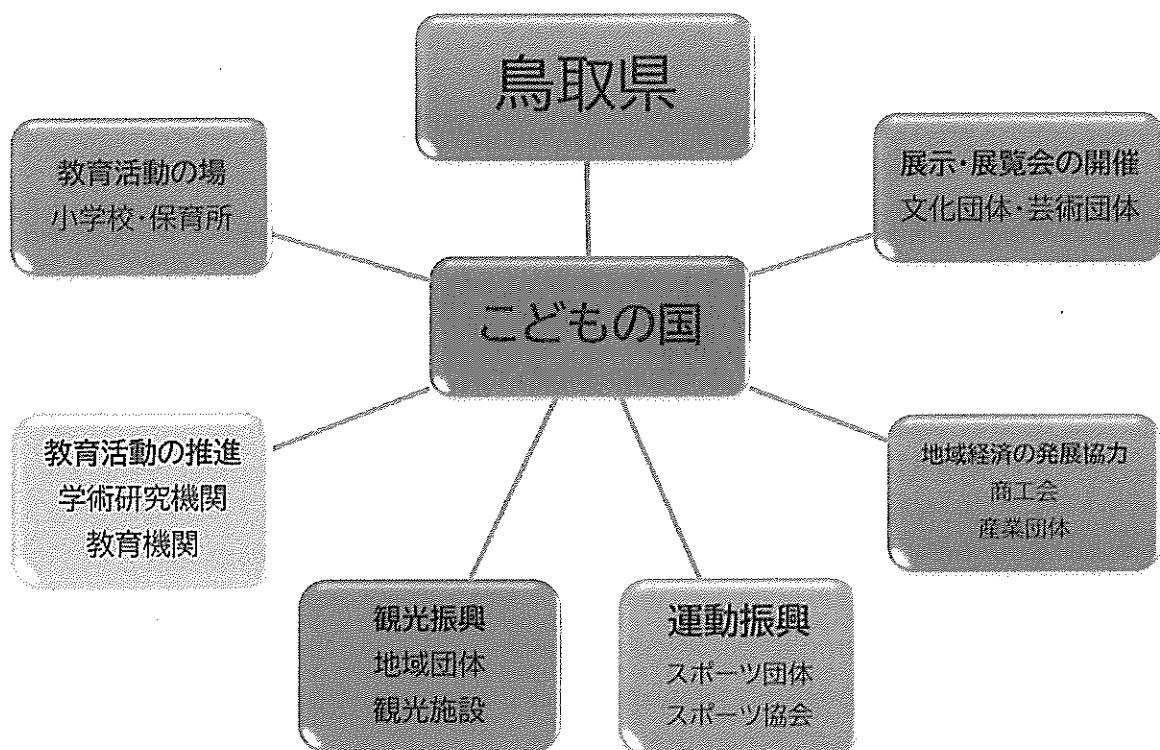
(キ) 鳥取県との連携

- 鳥取県の取組方針を理解し、こどもファストトラック等「シン・子育て王国」に係る施策をはじめ、子育て関連以外の幅広い分野でも各種キャンペーン等の実施に協力いたします。
- 施設維持管理、運営に係る事項において、迅速に報告、協議し適切な対応を行います。
- 災害時等の緊急事態発生時には、確実な緊急対応を行った上で迅速な報告を行い指示を仰ぎます。

(ク) 関係団体との連携確保

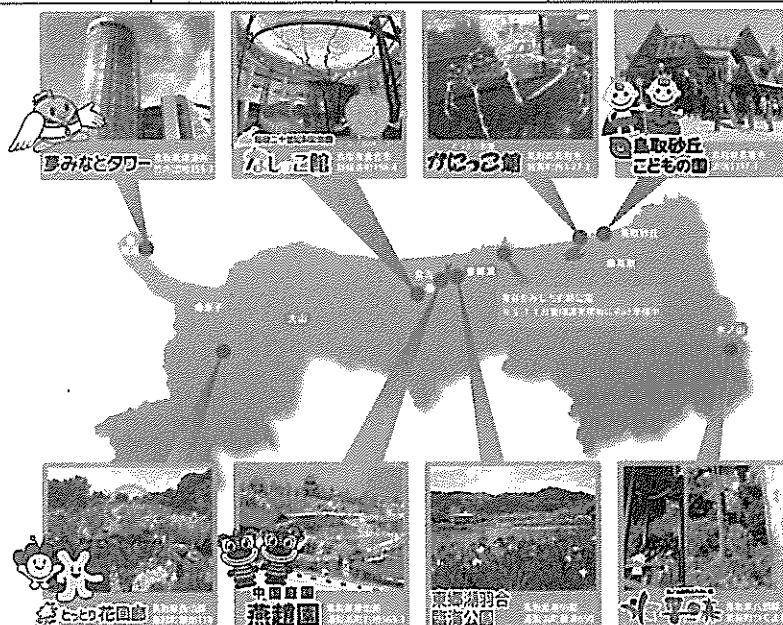
各種関係団体との連携により、広範なネットワークを形成し、地域社会の発展や利用者へのサービスの向上に向けて取り組みます。

- (1) 小学校・保育所等と連携し、行事の場としての充実を図ります。
- (2) 地域、各種団体及び周辺観光施設と連携し、地域の活性化や観光振興に努めます。
- (3) 地元の商工会や産業団体と連携し、地域経済の発展と地域産業の振興に貢献します。
- (4) 文化団体や芸術団体と連携し、文化芸術の振興や地域の芸術文化活動の活性化に取り組みます。
- (5) スポーツ団体やスポーツ協会と連携し、健康促進活動の推進に協力します。
- (6) 環境保護団体や地域の自然保護グループと協力し、環境教育や自然保護活動に貢献します。
- (7) 学術研究機関や教育機関と協力し、教育の充実や学術交流の推進に寄与します。



1. (3) 他の施設管理の実績

	施設名	所在地	管理期間	管理内容
①	氷ノ山自然ふれあい館 施設所有者:鳥取県	八頭郡若狹町 つく米 635-175	平成11年4月 ～現在管理中	国定公園氷ノ山の豊かな自然を紹介し、その魅力を体験できる場を提供するとともに、自然を大切にすることを育む。
②	東郷湖羽合臨海公園 施設所有者:鳥取県	東伯郡 湯梨浜町藤津 650	昭和54年10月 ～現在管理中	県民のレクリエーション活動の振興を図ることにより、県民の心身の健康増進を図る。
③	中国庭園燕趙園 施設所有者:鳥取県	東伯郡 湯梨浜町引地 565-1	平成7年7月～ 現在管理中	鳥取県中部地域の観光の拠点施設として、また鳥取県と中国河北省との友好のシンボルとして鳥取県の観光振興に資する。
④	夢みなとタワー 施設所有者:鳥取県	境港市 竹内団地 255-3	平成10年5月 ～現在管理中	本県及び環日本海諸国を中心とする国内外の自然、歴史、文化等の紹介並びに物産の展示及び宣伝を行い、もって本県の観光に資する。
⑤	とっとり花回廊 施設所有者:鳥取県	西伯郡南部町 鶴田110	平成11年4月～ 現在管理中	県民に花と緑にあふれる憩いの場を提供するとともに、観光及び花き振興に資する。
⑥	鳥取二十世紀梨記念館 施設所有者:鳥取県	倉吉市 駄経寺町 198-4	平成21年4月 ～現在管理中	梨に関する産業、歴史及び文化への県民の理解を深めるとともに、観光及び果樹の振興に資する。
⑦	とっとり賀露かにっこ館 施設所有者:鳥取県	鳥取市 賀露町西 3丁目	平成31年4月 ～現在管理中	かにを中心とした水生生物及び水産の魅力をもって鳥取県の内外に発信し、もって鳥取県の観光及び水産の振興に資する。
⑧	青谷かみじち史跡公園 施設所有者:鳥取県	鳥取市 青谷町青谷 667	令和5年11月～ 管理開始予定	青谷上寺地遺跡を歴史遺産として引き継いでいくとともに、遺跡の魅力をもって鳥取県の内外に発信し、遺跡の適切な保存及び活用を図り、もって県民の文化向上に資する。



2 管理の基準・サービスの提供内容

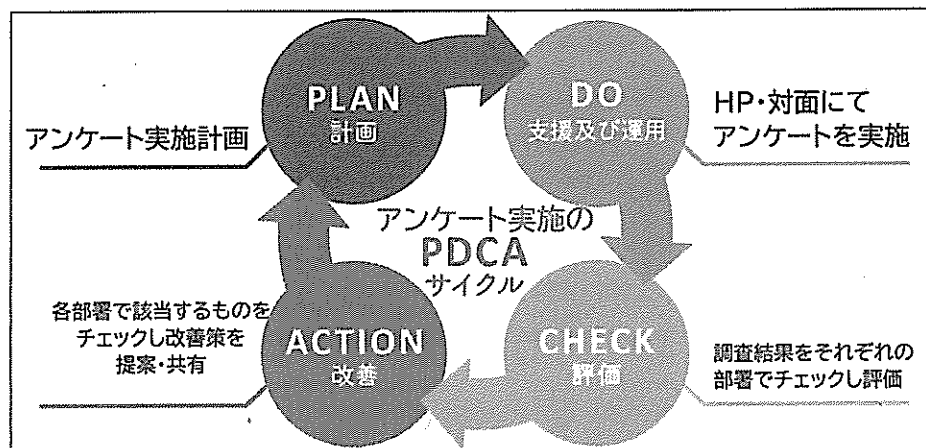
(1) サービスの向上策と利用促進に向けた取組

サービス向上策

(ア) 利用者のニーズ、評価に応じた運営の取り組み

① 利用者ニーズ等の把握

- ホームページでの意見受付や施設内のアンケート用紙の設置に加え、定期的な対面アンケートを実施しより多くの意見を収集します。
- 旅行情報サイト、Google Mapなどの口コミサイトやSNSの巡回点検を行い、利用者の声を掬い上げます。
- 砂丘周辺観光施設と調整会議を開催して情報交換を行うほか、観光団体、行政団体等の会合に参加し積極的にニーズを把握します。



2. (1) サービスの向上策と利用促進に向けた取組

② 把握した利用者ニーズ等を基にして取り組む具体的な整備等

- 保護者等にも快適な利用

屋外施設である乗り物広場に子どもをはじめ付き添いの高齢者や乳児と保護者が暑さをしのぐ日陰やミスト等を設置します。



- 主要キャリアの電波改善と wifi 環境の整備

NTT ドコモ KDDI softbank の協力を得ながら屋内の電波改善に取り組みます。
(屋外電波の改善については、現指定管理期間中に大きく改善させることができた)
園内の主要エリアを中心に、無料で利用可能な wifi スポットの整備を行います。

- 自然体験活動の充実等

新たにビオトープの設置。子どもたちが生態系を学ぶ場所として活用。
生き物の命の大切さや自然に親しむイベントを実施します。動植物の生息についての教材になり、学習効果が望めます。

- 入園料の減免拡大

世界こどもの日(11月20日)を入園料全額減免にすると共に、現在入園料半額減免の県民の日を全額減免に拡大します。 **新規** **拡充**

(イ) 各事業部門の充実

イベント

イベント企画 主要方針

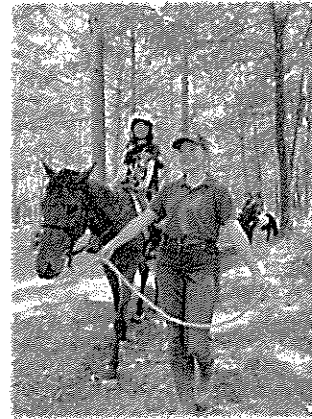
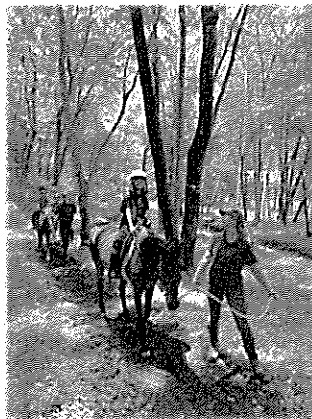
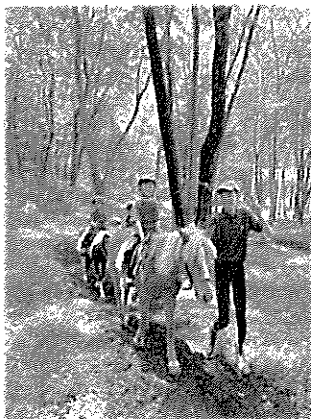
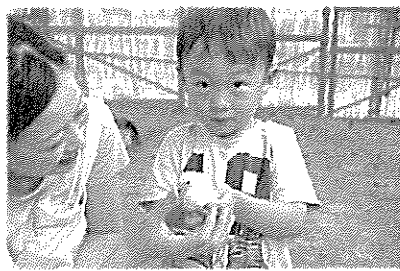
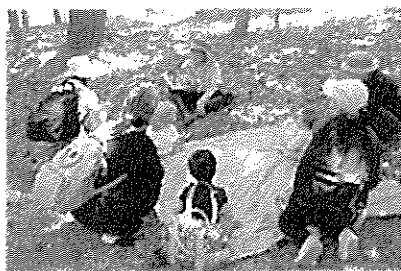
1	子育て応援事業の充実
2	自然体験イベントの充実
3	林間乗馬トレッキングコースの設置と子どもたちへの「アニマルセラピー」
4	父親の育児イベントの参加促進



- ① 乳幼児対象のイベントや子育て応援事業を充実させます。乳幼児の発育段階に合わせて工夫し、遊びを通して自分の体を十分に動かし、体を動かす心地よさを感じることを通して、進んで体を動かそうとする意欲を育てます。さらに、子育てに関する相談や情報提供のコーナーも設置し、親たちが必要なサポートを受けられる環境を整えます。こどもの国は、子育てにおける課題やニーズに応えるために、充実した乳幼児対象のイベントと子育て応援事業を展開します。 **拡充**

2. (1) サービスの向上策と利用促進に向けた取組

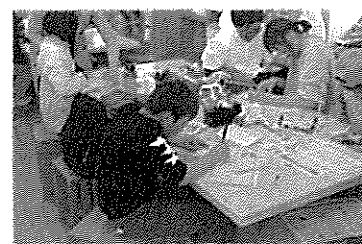
- ② 園内の自然を活かした自然体験イベントを充実させます。こどもの国では、子どもたちが自然と触れ合い、学び、成長する機会を提供することに力を入れています。ネイチャーゲームや自然散策などのアクティビティを通じて、子どもたちは自然の美しさを体験し、環境への関心を高めます。さらに、専門ガイドやワークショップを通じて、子どもたちに自然保護の理解を深める機会を提供します。こどもの国は、園内の自然資源を最大限に活用し、子どもたちの好奇心と探求心を刺激する充実した自然体験イベントを提供します。 **拡充**
- ③ 鳥取県に拠点のある 認定 NPO 法人ハーモニカレッジと共に園内に森林乗馬トレッキングコースを設置します。県内でも珍しい森林乗馬トレッキングコースでは幼稚園・小学校・児童クラブが乗馬体験できるプログラムを設定します。また特別支援学校等と連携し動物との触れ合いによる「アニマルセラピー」を行い子どもたちのストレスや不安などを軽減する取り組みを行います。 **新規**
- ④ 「赤ちゃんといない・いない・ばあ」シリーズの中で、父親が参加しやすい日曜日にイベントを開催します。平日は仕事で参加できなかった父親に参加してもらい、子どもとの触れ合いや関わりを通じてさらに絆を深め、父親同士の交流や情報共有の場を設けることで、育児における共感と支援のネットワークを構築します。子育てを共に担うパートナーとしての認識と役割を促進するためのアプローチを取り入れたイベントを実施します。 **新規**



2. (1) サービスの向上策と利用促進に向けた取組

工 房

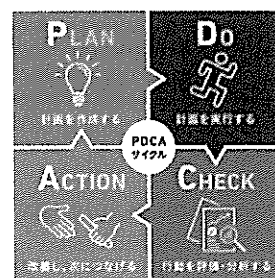
工房 主要方針	1	県産木材の使用
	2	木に触れる機会の提供
	3	工作体験による表現力・想像力の醸成
	4	出前工房による利便性と収益の確保



- ① 木工工房では県産木材の利用を積極的に進めその素晴らしさを利用者に伝えます。
- ② そうぞう館には木工工房で製作した県産材のおもちゃを置き子どもたちへ木の良さを感じる場所と機会を提供します。 **新規**
- ③ 砂工房では自然素材である砂を活用し、参加者が創造的な活動を楽しみながら思い出に残る工作を行います。両工房にはそれぞれの特色があり、参加者は木材や砂を通じて表現力や想像力を養います。
- ④ 地域のイベントや祭りで出前工房を開催し、利便性を高め、併せてこどもの国の PR を行いながら収益を確保します。
- ⑤ 木工工房と砂工房の特色を活かしつつ、ものづくりの喜びを追求します。参加者が創造性や満足感を得る一方、地域の木材産業の発展や環境への意識も高めます。幅広い層に楽しさと学びの機会を提供します。

遊 園

遊園 主要方針	1	安全・安心な運営
	2	外部委託に頼るだけではない施設の維持・管理

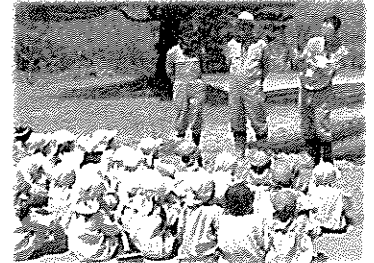


- ① 職員には、遊戯施設を運営するための運行管理者、運転者研修を行います。事故を防止するため、乗り物遊具及び施設設備を日々安全に運行するための点検等の研修を行います。
- ② 乗り物遊具と機械設備の補修、点検の年間計画を作成し外部委託に頼るだけではない施設の維持・管理を行います

2. (1) サービスの向上策と利用促進に向けた取組

こども農園

こども農園 主要方針	1	体験活動を通じた自然・農業の学びの場
	2	保育所等と連携した食育活動
	3	農産物生産の喜びの実感



- ① こども農園では、参加者に野菜の植え付けや収穫体験を通じて、自然の恵みを感じられる魅力的なイベントを提供します。
- ② こども農園では、保育園からの要望に応じて、イモ苗の植え付け体験を保育園の授業に取り入れることができるよう、農園を開放し、保育園の授業をサポートいたします。農園の管理運営に専門知識と経験を持つスタッフを配置し、保育園の先生方に手助けを行います。これにより、農業に触れることで、食べ物大切さを学び、より豊かな教育体験を得ることができます。
- ③ こどもの国の農業イベントや、保育園と共に連携した体験教育の一環として実際に土に触れながら、野菜の成長を見守り、収穫することで、農業の喜びや大切さを学びます。自ら植えた植物の栽培をする事により自然との関わりや愛情、生命を尊重することに繋がります。

売 店

売 店 主要方針	1	お金の取り扱いを通じて社会性を学ぶ
	2	自立性、社会性、経済感覚を養える場の提供
	3	利用者のニーズに合わせた商品を販売
	4	福祉作業所の商品の販売による社会貢献
	5	サンド公園を活用した商品販売



- ① 子どもたちが利用しやすい売店とします。お店との円滑なコミュニケーションやお金の取り扱い方法をサポートします。
- ② 子どもでも購入しやすい価格帯の商品を販売しお店とのコミュニケーション、お金の渡し方など自立性、社会性経済感覚を養える場を提供します。
- ③ 利用者のニーズに合わせた商品を提供します。
特に鳥取砂丘関連商品や地元土産物、職員の技術を活かしたオリジナル土産物を充実させます。
- ④ 県内の福祉作業所の製品など、福祉関係団体に配慮した商品を取り扱います。これにより、福祉施設の利用者の雇用創出にも貢献します。
- ⑤ サンド公園のキャラクターを活用したお土産を販売します。新たに設置されたサンド公園のキャラクター、サンドとアローラサンドはとっとりふるさと大使を務めていることを県外からの来園者に対して PR。鳥取県のお土産として認識してもらい収益確保に努めます。

2. (1) サービスの向上策と利用促進に向けた取組

飲食サービス

飲食サービス 主要方針	1	地元食材を使用した料理を提供し「食のみやこ鳥取」のPR
	2	離乳食対応やテイクアウトメニューを追加し満足度アップ
	3	飲食店向けDXによる運営の効率化
	4	定期的な顧客満足度調査の実施
	5	環境への負荷を軽減するための取り組みの実施
	6	SDGsの取り組み
	7	レストランのキャパシティ不足の補完



- ① メニューはこどもの国の来園者の年齢層に合わせてカフェメニューを取り入れるとともに地元食材を使用した料理を提供し「食のみやこ鳥取」のPRに努めます。 **新規**
- ② 現在よりもメニューを増やし季節限定メニューも取り入れ年間を通して楽しめるレストランを目指します。また、食材の栄養成分表示や離乳食対応、テイクアウトメニューを追加するなど来園者のニーズに答える取り組みを行います。 **拡充**
- ③ 券売機または自動精算機、キャッシュレス化などの飲食店向けDXを導入することで、繁忙期の待ち時間短縮と職員配置の効率化を図ります。 **新規**
- ④ 定期的な顧客満足度調査を実施し、顧客の声を集めます。これにより、サービスの改善点や顧客ニーズの変化を把握し、迅速かつ適切な対応を行うことができます。
- ⑤ より持続可能な経営を目指し、環境に配慮した取り組みを推進します。例えば、リサイクル、省エネルギー設備の導入、地産地消の促進など、環境への負荷を軽減するための取り組みを積極的に行います。 **新規**
- ⑥ 園内に設置する「キッズファームコンポスト」を使用しSDGsの目標である「12 つくる責任 つかう責任」「15 陸の豊かさを守ろう」を実践します。レストランで出た残渣をリサイクルしできたたい肥はキッズファームで再利用し土壌改良を行います。野菜作りのイベントを開催し環境学習としてコンポストによる循環を体感してもらうよう活用します。 **新規**
- ⑦ 再委託先業者と緊密に連携し、利用者のニーズに配慮した運営を目指します。特に、ゴールデンウィークやお盆期間などの繁忙期には、屋台村(キッチンカー)を開設することでレストランのキャパシティ不足を補います。



実際に提供予定のメニュー写真

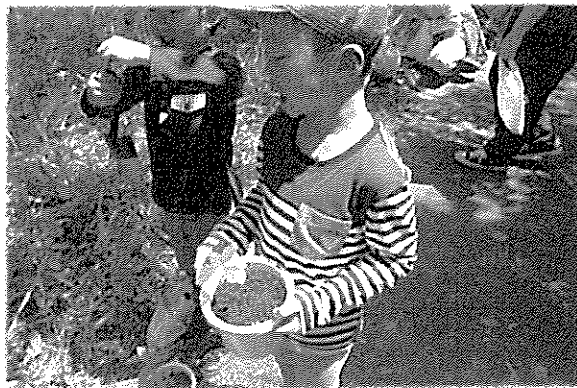
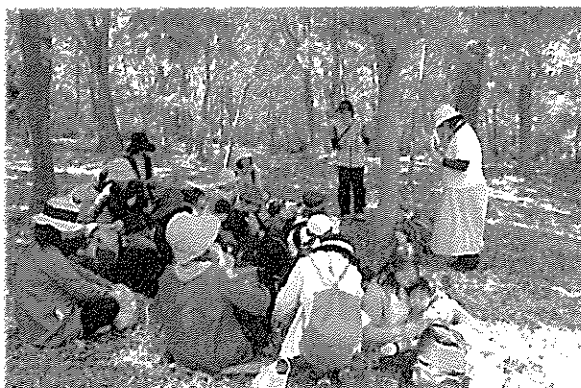
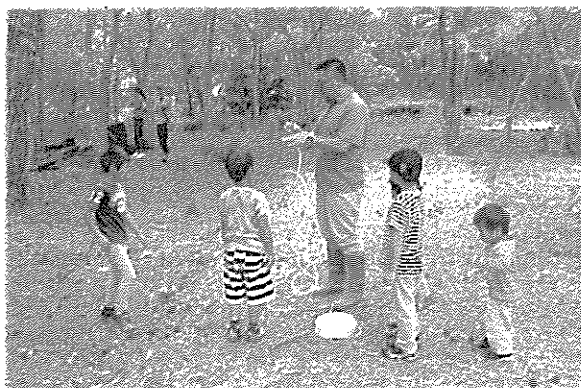
お子様ランチ 地元野菜を使ったハンバーガー

2. (1) サービスの向上策と利用促進に向けた取組

(ウ) 園内環境整備及び野外活動の場

園内環境整備 野外活動の場	1	児童生徒の運動意欲の増進の一助となる遊具の設置
	2	子どもたちが自然環境を体験し、学ぶことのできる環境整備
	3	「対話的な学び」と「主体的な学び」ができる教育プログラムを実施できる環境整備

- ① 小学校低学年から高学年に向けたコンテンツの充実を図ります。子育て王国とっとり推進指針にもある「児童生徒の運動意欲の増進」を目的とします。また、設備の効果を定期的に評価し、改善を行うことで、利用者の満足度を高めます。
- ② 地域の子どもたちが自然と触れ合い、学びながら楽しめる場を整備します。自然観察ゾーンを新たに設け、野鳥観察スポットやビオトープ等を整備します。教育的な要素を取り入れながら、子どもたちが自然環境を体験し、学ぶ機会を提供します。 新規
- ③ 定期的に専門の講師が体験型の学習活動を通じて、自分と他者の意見や考え方を比較したり、自分だけでは気付くことが難しい気付きを得たりしながら、考えを広げたり深めたりできるようにする「対話的な学び」と、見通しをもって粘り強く学習を行い、学習の後に、それまでの学びを振り返って、次の学習につなげることができるようにする「主体的な学び」ができる教育プログラムを実施します。



2. (1) サービスの向上策と利用促進に向けた取組

(工) 遊び用具等の貸出

- ① わんぱく広場・サンド公園等に用具入れを設置し、ボール遊び、砂遊びなどの遊びに利用しやすくします。わんぱく広場においては広い芝生という点を生かしパークゴルフやストライダーなども貸し出します。 **拡充**
- ② 水着のレンタルを行い、準備のないお客様でも水の遊び場が利用できるようにします。
- ③ 多目的ホールにはシステムブロックなど子どもたちが頭を働かせて遊べる知育玩具を設置します。子どもの成長や発達をサポートできるような玩具を揃えます。 **新規**
- ④ そうぞう館の図書コーナーには、年齢に合わせた絵本・物語を設置します。子どもたちが絵本や物語に親しむことができ、見た物語の自分の感想、感動を言葉で家族へ伝え、共感することで言語環境を豊かにするとともに家族の絆を深める事を目的とします。 **新規**
- ⑤ そうぞう館のおもちゃコーナーには木工工房、砂工房で作成したオリジナルのおもちゃを設置します。木の温かみが伝わるおもちゃや砂の自由な動きのあるおもちゃを設置します。また売店でも販売し収益確保にも繋がります。 **新規**

(オ) 料金の割引(減免)等

現行の減免措置を継続すると共に、新たに11月20日の世界こどもデーを入園料無料の減免対象日とすると共に、現在半額減免の県民の日を全額減免に拡大します。

新規

拡大

(カ) 職員の誇れるスキルの活用

職員の経験・実績等をふまえたスキルを活かした取り組みを行うとともに、研修等により常に職員の資質の向上に努めます。

主なスキル		活用内容
施設管理及び事業実施のノウハウ		<ul style="list-style-type: none"> 施設設備の安全管理 利用者サービスの向上
遊具の安全点検及び安全指導力		<ul style="list-style-type: none"> 遊具の安全管理 利用者に対する事故防止のための指導
工房(木工・砂)の技術力及び指導力		<ul style="list-style-type: none"> 利用者ニーズを踏まえた工房メニュー 工房(木工・砂)の技術力及び指導力
外部協力団体やボランティア及び外部指導者との迅速な連携能力		<ul style="list-style-type: none"> 蓄積された人脈の迅速な活用 イベントの質の向上、魅力化
職員の資格	学芸員 教員免許(理科) 自然観察指導員 ECO検定(環境社会検定) 児童厚生員 栄養士 幼稚園教諭2級 DIYアドバイザー ビオトープ管理士2級	<ul style="list-style-type: none"> 動植物展示会等学習的機能事業 環境教育 食の学習的機能事業 保育園等利用時のサポート
	防火施設管理者 乙4種危険物取扱責任者 スポーツ施設管理士 公園管理運営士 造園施工管理技士1級 安全衛生推進者 とっとり障がい者仕事サポーター 福祉住環境コーディネーター	<ul style="list-style-type: none"> 施設管理 職場内研修の実施 バリアフリー化工事監修
	救急講習受講	

(キ) 職員の技能向上

職員の必須資格等を設定して、常に一定レベルのサービスを保ちます。

自然体験イベント実施のためのネイチャーゲームリーダー、救急員、幼児安全法、園内管理のための伐木等の業務に係る特別教育、刈払機作業従事者、安全衛生教育、遊具の日常点検などに係る講習、研修に積極的に参加しています。